

名称：中央保健所改築工事
 所在地：那覇市
 工期：H7.12.21~H8.11.15
 構造：RC造 地上3階地下1階
 延面積：4,636㎡
 総工事費：1,570,223千円

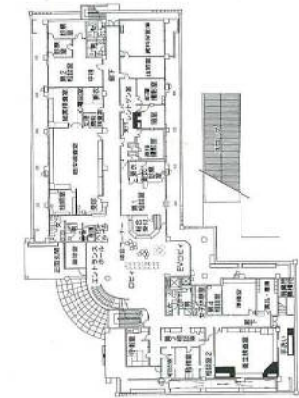


平面計画

- ・ハートビル法の基準に適合することを考慮し計画を行う。
- ・来所者の動線を簡便化する為、ポーチ・玄関・ホール・総合受付と一直線上に配置する。
- ・ホールを待合及び各種展示、啓蒙スペースと位置付け、さらに2階を吹抜、屋根にはスカイライトを設け、小さいながらもアトリウムの雰囲気を感じ出し来所者がくつろぐ空間をつくる。

立面計画

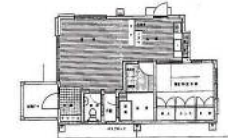
- ・公立建築らしさを強調し、医療・文化地域にふさわしい造形及び色彩素材等を考えシンプルな外観にまとめる。



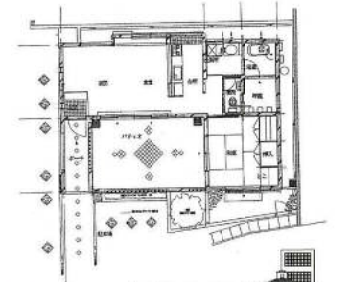
- ・中央に位置するエントランス部分は、円形状にすることで建物全体を柔げ円柱、スタンドグラス等を設け人々を和ませるデザインとし建物のシンボリックな部分とする。



名称：県立伊平屋診療所
 看護婦住宅新築工事
 所在地：伊平屋村
 工期：H8.9.26~H9.2.22
 構造：RC造 地上1階
 延面積：50㎡
 総工事費：22,454千円

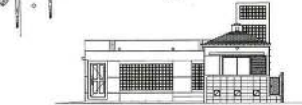
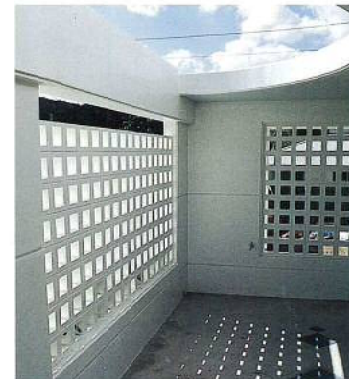


名称：県立座間味診療所
 看護婦住宅新築工事
 所在地：座間味村
 工期：H8.9.11~H9.2.7
 構造：RC造 地上1階
 延面積：50㎡
 総工事費：22,454千円



配置計画は、学校正門周辺の人々の集中時や車やバスの停車、転回さらには比較的狭隘な敷地で構成されている集落の密度を考慮し、敷地の東面は、駐車場を兼ね、南面は道路のセットバックをすることにより敷地境界へ解をたえず、建物の外壁でセキュリティを確保する解決策により、敷地の一部をオープンスペースとして公共空間へ提供することとした。

また、パティオのスクリーンを兼ねた有孔ブロック前にはケラマツツジを配置することにより季節感を演出し、現在の敷地の記憶を継承する唯一のものとして、既存の黒木を移植する予定としている。東から玄関へ延びた直線は外部とのインターフェイスを表現し、大きく影り込まれた半屋外空間のパティオは、目隠しのスクリーンによってプライベートを保ちつつ、生活の風景を演出したり、スクリーンのうつろいゆく光と影の楽しさを提供するだろう。





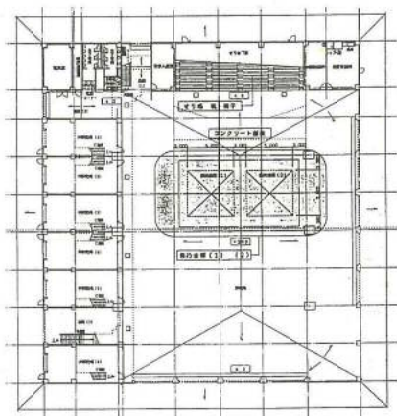
名 称：中央卸売市場花卉部新築工事
 所 在 地：那覇市
 工 期：H8.3.13～H9.2.14
 構 造：RC造 地上2階
 延 面 積：2,756㎡
 総工事費：1,121,208千円

設計趣旨

沖縄県中央卸売市場花卉部は、現中央卸売市場青果部と同じく各地の既存卸売市場がもっている交通混乱や、駐車場の効率低下、さらに、働く人達や見学者たちへの配慮の欠如など様々な課題を解決した「内骨格型卸売市場レイアウトシステム」によって計画しました。

それは卸売場、仲卸売場、関連商品売場、駐車場及び保管施設を含む荷と自動車との取引のための場と、管理事務所、業者事務所あるいは、見学者のため、また休憩のための諸施設からなる人間らしい生活のための場とを明確に分離すること、つまり「ハードゾーンとソフトゾーンの立体的分離」、及び環状道路と低速の分荷の動きとを完全に分離する「環状道路による主たる取引のための空間の有効化」、さらに青果、花卉どちらの買出人からも利用される関連商品売場を駐車場や環状道路を横切らずに利用できるように中央へもってくる「ワンストップショッピング」を同時に実現したものであります。

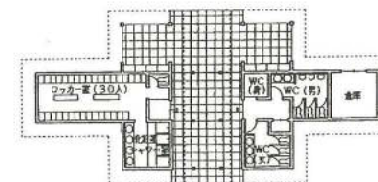
花卉部のこの度の完成によって、沖縄県中央卸売市場全体がモータリゼーションの時代に適応して、その威力を発揮すると同時に、車の動きから完全に隔離された緑あふれた人間のための生活の場を持った市場として、より活性化することができました。



名 称：環境適応型実験施設新築工事
 所 在 地：石垣市
 工 期：H8.12.2～H9.3.31
 構 造：S造 地上1階
 延 面 積：140㎡
 総工事費：99,034千円



名 称：森林公園整備工事
 所 在 地：糸満市
 工 期：H8.9.30～H9.2.26
 構 造：RC造 地上1階
 延 面 積：258㎡
 総工事費：246,012千円



【広場センター】

- ・多目的広場に休憩所、運動倉庫、便所、更衣室、シャワー室を兼ね備えた広場センターを配置する。
- ・運動倉庫、更衣室は、サッカー競技やその他スポーツ、レクリエーション利用に対応する。



名 称：沖縄県乳用牛育成センター施設整備工事
 所 在 地：国頭村
 工 期：H8.9.27～H9.1.24
 構 造：RC造 地上1階
 延 面 積：23㎡
 総工事費：16,119千円

商工労働部

名称：自由貿易地域那覇地区
1号棟2階増築工事
所在地：那覇市
工期：H8.11.7~H9.3.25

構造：—
延面積：1,917㎡
総工事費：625,426千円



名称：沖縄県立具志川職業能力
開発校本館防音改造工事
所在地：具志川市
工期：H8.2.26~H8.8.23
構造：—
延面積：—
総工事費：172,628千円



観光文化局

名称：沖縄コンベンションセンター
外灯増設及び端子盤改修工事
所在地：宜野湾市
工期：H8.8.14~H8.9.25
構造：—
延面積：—
総工事費：9,785千円



土木建築部



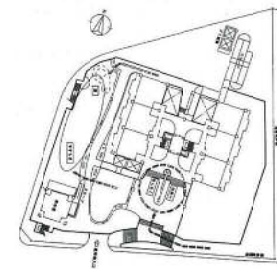
名称：県営八重島高層住宅
所在地：沖縄市
工期：H7.3.13~H9.1.21
構造：RC造 地上10階
延面積：12,033㎡
総工事費：2,848,417千円

デザインのポイント

- 住戸の玄関まわり
・玄関ドアの開閉と歩行が安全。・見通しのよい構成。
- バルコニー
・住棟外観を左右するので、バランスよく美しい仕上げにする。
・落下防止対策。・日照、通風、プライバシーの確保。
・サービス機能、団らんの場として考慮。
- 廊下
・通行のほかに相互のコミュニケーションの場となるゆとり空間。
・単調にならないこと。
・メーターボックスを囲むコンクリート壁で、玄関ドアへの風当たりを配慮した構成。
- エレベーターホール
・案内、掲示、郵便受け、エレベーター出入り等、視線処理に注意する。
・コミュニケーションの場として親しみのある空間づくり。
- 屋根
・沖縄の在来の赤瓦の使用。・周辺環境を意識した景観。



名称：県営東江高層住宅
所在地：名護市
工期：H7.9.20~H9.3.30
構造：SRC造 地上13階
延面積：10,532㎡
総工事費：2,354,758千円

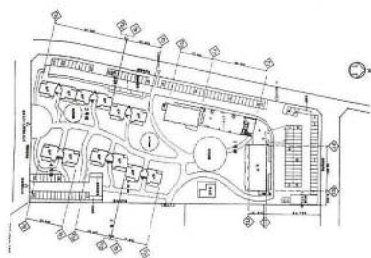


計画のポイント

- 住戸のアプローチ廻りに設けた専用ポーチは、玄関ドアを開いたときに風雨を防ぐ役割及び個性のある豊かな空間を作り出し、共用部(廊下)と専用部(住居)の"間"緩衝空間としての役割をもつ。
- 居室については、直接外気に面する開口部を設け日照・通風・開放性プライバシーなどの確保を考慮し、さらに夜間の戸締りを気にせず自然通風が得られるように住みやすい住戸計画とする。
- 居室以外の室(浴室・便所・廊下)についても通風・採光を考慮する。
- 家族数に対応できる収納スペースを確保する。
- バルコニーは奥行きを深くし利用度の高い場所とする。
- 高齢者・身障者についても考慮し、なるべく段差を解消し段差のある部分については手すり等を設けるようにする。又、出入り口等は、引戸とし取手は、レバーハンゲルを施すようにする。
- 浴室・便所については、コスト、施工性、メンテナンスを考慮してユニットバス・トイレユニットを使用する事にした。



名称：県宮北中城団地
所在地：北中城村
工期：H7.9.19～H9.3.30
構造：RC造 地上10階及び地上4階
延面積：12,732㎡
総工事費：2,962,062千円



計画のコンセプト

- 1. 集住の楽しさ**
団地を一つの大きな家族と考え、プライバシーを考慮しながら、居住者が集住を楽しめるよう計画する。団地内の集まり事を中心とする集会所、及びその周りのイベント広場などの外構計画等の充実を図る。さらに、住棟間スペースに児童遊園及び遊歩道を設け、隣棟間の居住者の円滑なコミュニケーションを配慮する。
- 2. 高齢者及び身障者に優しい配慮**
共同住宅は、多種多様な入居者を想定し対応する必要がある。長寿県である沖縄県の現状、また身障者の入居の増加を考え、高齢者と身障者のための住環境を高めるよう計画する。手摺、スロープの設置等、高齢者及び身障者が基本的な生活を安全にいとめる様、細部のディテールに配慮する。
- 3. 地域との融合**
団地を集落の一部として、外部に開かれた地域に融合する施設として計画する。集会所、イベント広場を地域活動の拠点としての利用を考慮する。さらに、隣接公園への通路を設ける等、外部との交流をスムーズに行われるよう配慮する。



- アプローチゾーン
巾10m長さ60mの細長い敷地によって接道がなされている。その敷地を6mの車道と3mの歩道に分け歩行者と車輛の動線を明確にし歩行者の安全を確保する。さらに1mを植栽とし潤いのある環境となるように努める。
- 車両通行ゾーン及びパーキングゾーン
極力団地内での歩行者の動線と交差する事のないようにし、また緊急時の各種設へのアクセスが容易であるようにする。
- 住棟ゾーン
幼児遊園と密接する計画とし数棟の住棟を秩序正しく配置する。
- 幼児遊園ゾーン
できるだけ大きな広場となるようにし団地住民のイベントなどにも対応できるようにする。
- 集会所ゾーン
団地内のみならず、地域住民との交流の場ともなるようにアプローチから近い場所とする。



名称：県宮宮良団地
所在地：石垣市
工期：H7.3.29～H8.6.26
構造：RC造 地上3階
延面積：4,439㎡
総工事費：1,254,320千円



名称：北大東空港
旅客ターミナルビル新築工事
所在地：北大東村
工期：H8.3.29～H9.1.16



構造：RC造 地上2階
延面積：732㎡
総工事費：392,553千円

ターミナルビルは、北大東村の玄関として生活路線を主とした利便性や快適性はもとより、人々の交流の場としての付加機能施設も配慮しながら計画しました。
ビルの構成は、旅客利用施設と管理・事務施設をそれぞれ1階と2階に設け、縦動線とし、チェックインカウンターを旅客ロビー中央に配置するセントラルチェックイン方式とすることにより、出発到着旅客が交錯のない分離型動線となっています。
また、ターミナルビルの「エアサイド」と「ランドサイド」を分ける壁は島を取り巻く断崖の景観をイメージした「暮の壁」をコンセプトとして表現しています。

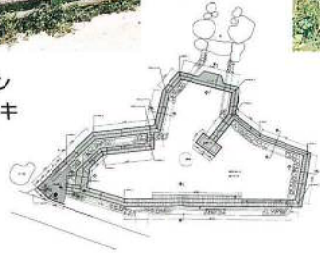
名称：宮古空港消防庁舎新築工事
所在地：平良市
工期：H8.9.2～H9.3.30

構造：RC造 地上1階
延面積：572㎡
総工事費：150,895千円





名称：バナナ公園Eゾーン
バナナ湖展望デッキ
建築工事
所在地：石垣市



工期：H9.1.15～
H9.3.30
構造：木造 地上1階
延面積：—
総工事費：41,365千円



名称：バナナ公園
Eゾーン
配水池ポンプ室
建築工事
所在地：石垣市
工期：H8.6.4～
H8.10.1
構造：RC造 地上3階
延面積：53.7㎡
総工事費：9,352千円

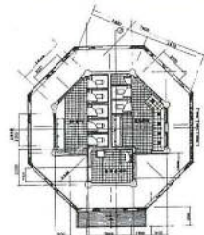
名称：金武湾港（平安座南地区）
緑地（3）休憩所建築工事

所在地：与那城町
工期：H8.8.31～H8.12.28
構造：RC造 地上1階
延面積：60㎡
総工事費：13,390千円



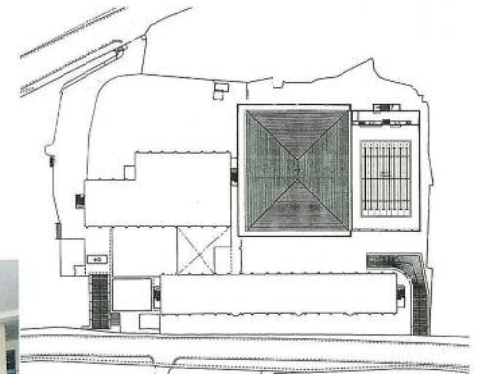
名称：浜比嘉大橋橋梁整備第5期工事
（展望台及び便所建築工事）

所在地：勝連町
工期：H8.10.9～H9.2.28
構造：RC造 地上2階及び地上1階
延面積：119㎡
総工事費：65,089千円

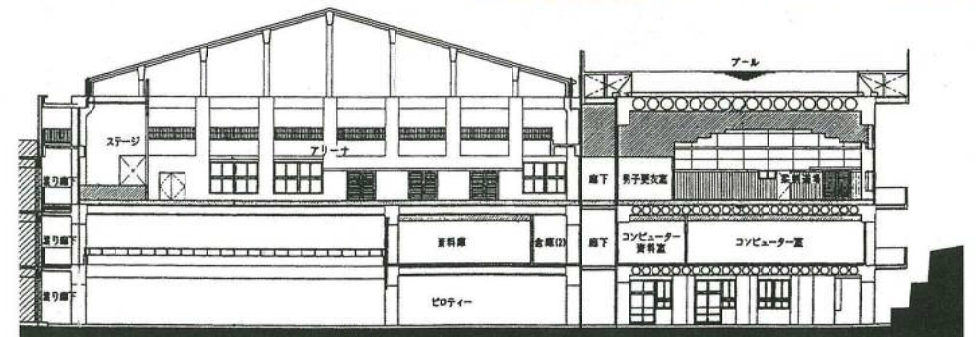


教育庁

名称：首里高校改築工事
所在地：那覇市
工期：H8.2.5～H9.3.26
構造：RC・S造 地上4階
延面積：8,183㎡
総工事費：1,664,735千円



全体計画は、狭小な敷地条件の中で、多様な室を確保し、また首里地区の周辺環境への影響に配慮した施設整備をめざした。本校舎は、特別教室、体育館、プール等を盛り込んだ集約的な施設である。平面計画は、一階中央部にアメニティ広場を設け、それを囲むように部室を配置し、動線の単純化と機能性を追及した。





名称：石川少年自然の家
野外活動施設工事
所在地：石川県
工期：H8.9.27～H9.3.5
構造：RC・S造 地上1階
延面積：440㎡
総工事費：111,100千円

基本計画のコンセプト

石川少年自然の家は運営計画の中で、下記に示す教育目標を挙げています。

- (1) 自然とのふれあいの中で豊かな情操を養う。
- (2) 規律・協同・友愛・奉仕の精神を養う。
- (3) 自主性・主体性・創造性を培う。
- (4) 野外活動などにより心身を鍛錬する。

上記の教育目標の主旨を十分理解し、石川岳（ヤンバル）の貴重な「自然」の中で展開される青少年教育施設としてのあり方を今一度認識し、施設の計画を行っていく上で必要な計画目標として基本計画のコンセプトを次に設定しました。

● 自然と共存する優しい施設 ●

子ども達が「自然」に学び、遊ぶ環境を施設の「空間」及び「表情」に反映させ、楽しく、優しい「自然と共存するアメニティー」を提案する。



名称：宮古少年自然の家
野外活動施設工事
所在地：平良市
工期：H8.10.3～H9.3.5
構造：RC造 地上1階
延面積：148㎡
総工事費：109,075千円

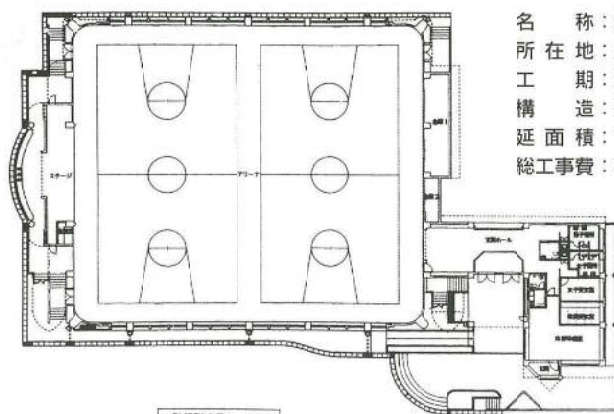
1) 野外炊飯棟
ピーク時に200名程の子供達が同時に利用するケースが考えられ、1ヶ所の炉で8人～10人が利用することを基準に考えると、20ヶ所の炉が必要となった。中央に野外卓8台を配置し、計20ヶ所の炉を10ヶ所づつに2分割し両端に設置することでピーク時の混雑を避ける計画となった。

2) 倉庫改修
既設の野外炊飯場を改修し倉庫（炊飯用具、キャンプ用具保管）として利用する。

3) 自転車保管庫
収納台数は50台とし、2ヶ所に分けて各25台づつ収納できるよう計画した。

- 4) アスレチック遊具
1. 楽しい遊具
 2. 冒険的なスリル（緊張感）を味わう
 3. 機能的に連結した遊具

上記の項目をテーマとした計画である。スリルを味わうつり橋、ネットデッキ、ネットトンネル、斜面登等を体験した後2段の滑り台を楽しむ。



名称：沖縄工業高校屋内運動場改築工事
所在地：那覇市
工期：H8.10.4～H9.3.25
構造：RC・S造 地上2階
延面積：1,875㎡
総工事費：384,617千円

アリーナは、両北方向及びステージ側に開口を設け、自然の風通しを重視した。また、ステージはシャッターを開けると、がじゅまる広場に向かう野外ステージとなり、広場を利用したイベントにも活用できるようになっている。

| 階層取組員キープラン

